

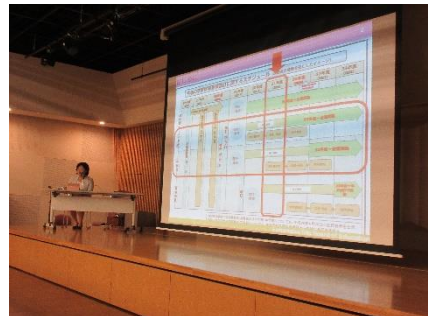
第2回音楽科研究部研修会



第2回音楽科研究部研修会が令和元年8月6日（火）に、あいホールにて開催されました。当日は多数の方に御参加いただき、盛大に開催されました。

♪講話♪ 「音楽科指導要領の改訂のポイント」

浜松市教育委員会指導課辻村映里指導主事より「音楽科指導要領の改訂のポイント」について講話がありました。今回の学習指導要領の改訂においては、現行の延長上で授業の質を高めるために、現行学習指導要領の目標や内容と、新学習指導要領の目標や内容との関連を意識し、捉えていくことが大切であると助言がありました。そして、子供が「音楽的な見方・考え方」を働かせることができるような指導計画を立てることや、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を図ることが必要であると説明がありました。



♪実践発表・質疑♪

テーマ「子どもの思いや意図を音楽表現につなげる手立て」

発表者：浜松市立内野小学校 鈴木 いくみ 教諭

指導講評：辻村 映里 指導主事

音や音楽を形づくっている要素と、子供たちが感じ取ったことを結び付けたり、目には見えない思いや演奏を見える形で示したりするという手立てを考えた研究実践について発表されました。楽器の音を聴いたイメージを絵や記号などでカードに表してイメージの見える化を図ったり、曲想の違いをより明確に感じ取らせるために、対照的な2つの旋律の一部分を意図的に指定して提示したりしていました。教師の手立てにより、子どもが主体的に音楽に関わり、音楽的な資質・能力を獲得する姿が見られました。辻村指導主事より、思いや意図をもつことができても表現できない子への手立てが工夫できていたと講評をいただきました。



合唱指導講座「楽しく歌うということ

～歌唱共通教材から合唱へ～

講師 富澤 裕 先生

A講座では、共通教材で行う歌唱指導を中心に、合唱指導について多くのことを教えていただきました。楽しく歌いながら、集中力が楽しさを生み出すことができることを実感し、指導法を学ぶことができました。また、共通教材で学んだことを合唱に生かせることが分かり、すぐに授業実践につなげていきたいと思いました。音楽の楽しさを改めて感じる時間となりました。

共通教材で歌唱指導



♪ひらいたひらいた

輪になって手をつなぐとみんなで拍にのることができました。



♪とんび

手の動きをつけて「腹式呼吸」を実践できました。



♪うさぎ

声の焦点を見て歌うといい発声ことができました。

各学年の共通教材で学んだことを生かして歌った「ビリーブ」は、とても素敵な二部合唱になりました。気持ちよく歌えました。



合唱指導講座 「子供が集中して学べる授業づくり」

～互いの歌、演奏を聴き合い・考え・話す場面を
作りながら生き生きとした合唱指導になるために～

講師：杉田 純子 先生（伊東市少年少女合唱団指揮者）

講師の杉田先生より、日頃の音楽指導にすぐに生かすことのできる指導法を実際に歌いながら学ぶことができました。小学生に合唱指導をする上で、効果的な発声方法や言葉掛けなど具体例を挙げて分かりやすく楽しく教えていただきました。



「小ぎつね」を使った発声練習を教えてくださいました。調を変えたり、部分的に三部合唱にしたりして歌いました。工夫次第で発声練習も楽しくできます。



「1つの曲で成功は3つ見つける」限られた時間の中で、時短で何を教えるか教師が明確にしておくことが大切と教えていただきました。



子供がめあてや振り返りを書いたカードも見せて下さいました。変声期の指導や合唱の指揮についても教えていただきました。2学期からの授業にすぐに使えることばかりでした。



4人グループに分かれて歌ったり全員で「船で行こう！」を歌ったりしました。素敵な歌声がホールに響きました。合唱の楽しさも味わうことのできた研修会となりました。

合唱指導講座 「みんなが合唱を好きになる

～やすしげ先生の合唱メソッド～

講師：田中 安茂 先生

講師の田中安茂先生は、御自身も中学校の教員だったことがあり、中学生に歌唱指導する上で、教員がかかえる悩みの解決法を、具体例を挙げて教えてくれました。また、2学期の合唱授業ですぐに生かすことのできるメソッドをたくさん実践しました。生徒になった気持ちで楽しく学ぶと共に、教員として歌唱指導の楽しさを改めて感じました。

どの子も楽しく授業を受けるために



肩たたきでリラックス
&コミュニケーション

自主性を育むために



印鑑カードで
我先に、「できた

響きをつけ、表現力を高めるために

肩を上げて声帯を
下げよう。
息を吸いながら
「あいうえお♪」



8分の6拍子の曲にはみんなで
波を作って表現すると効果的



短時間で見違えるような
合唱ができました。



田中先生の魅力と専門性に引き込まれました。